# 模擬試験 力を高める活用法はこれ！

本番を想定した規模の大きな模擬試験（模試）が本格的に実施される時期になりました。どのように活用すると、より力を高めることができるのでしょうか。麻布個人指導会の先生たちにポイントを聞きました。（協力：麻布個人指導会）

## ポイント1　目標を定めて臨もう

模試を受けるときは、あらかじめ目標を決めておきます。「時間配分（解答のペース）を意識しながら解く」「ケアレスミスをしない」といった具合に、実現したいことを具体的にイメージします。

模試は本番の入試と同じような雰囲気で、いろいろなことに取り組める機会でもあります。塾や家庭教師の先生から受けたアドバイスも試してみることをおすすめします。国語なら「問題の文章（素材文）で重要な部分に印をつける」、算数なら「条件を図にあらわして考える」……。教わったこつを本番さながらの試験で用い、その手ごたえも確認しましょう。うまくいかなければ改善点をさぐり、次回以降の模試でクリアすべき目標にします。

目標のクリアをめざそう

## ポイント2　まちがえた理由を明確に

この時期の模試でもっとも大切なのが受けたあとの見直しです。自分が苦手にしている単元や分野を具体的に洗い出し、その克服をめざすことが欠かせません。模試が「力を高めるための教材」と位置づけられるのも、そのためです。

模試を受けた当日か、遅くても数日以内に解答や解説と照らしあわせ、自己採点に取り組みます。まちがえた問題があれば、必ず理由を明らかにします。

「目標を設定する→模試を受ける→目標を達成できたかどうかを確認する→自分自身の課題をみつけて克服するための勉強に力を入れる→次の模試に向けて目標を設定する」。こうした流れを一つのセットとしてとらえ、本番の入試をめざします。

ミスの理由は…
弱点を克服！

## ポイント3　全体の正答率に目配り

成績表には、さまざまな数値が示されます。それぞれの科目（教科）の得点や偏差値、志望校の合否判定（合格可能性）などです。こうした数値は力の伸び具合をチェックしたり、受験する学校を検討するときの材料になったりしますが、いまの時期はそれほど気にする必要はありません。ただし、模試を受けた全体での正答率が高いにもかかわらず、まちがえた問題があれば注意しなければなりません。

多くの受験生が解ける問題で得点に結びつけられなければ、本番の入試で同じような出題があったとき、合否を左右する差になるかもしれません。こうした問題はテキストにもどり、基礎から復習するのが大事です。

正答率をチェックしよう

## ポイント4　準備も本番と同じように

多くの受験生が臨む大規模な模試は、入試の予行演習と位置づけることができます。受けられる回数はある程度、かぎられていることから、本番を想定して事前の準備などについても取り組んでみましょう。

受験票や筆記用具など、持ち物のチェックはもちろん、前の日の就寝時間（時刻）や当日の起床時間なども「そのとき」をイメージ。ふだん通っている塾などで模試を受けるのでなく、志望校などが会場になる場合、経路や所要時間も確認。いくつかのルートを調べてみることも大事です。保護者のみなさんはつい、声をかけたくなるかもしれませんが、たとえ一度でも本人にまかせてみることで、入試への意識を高める経験になるにちがいありません。

## 4科の模試活用法

### 国語
### あらかじめ作戦を練り受けたあとは必ず復習

**森正樹先生**

模試を活用しようと考えるとき、大きく三つの段階をイメージしてみます。

一つ目は受ける前。解く順番など、あらかじめ作戦を練ります。過去に実施された模試の問題を手に入れることができれば、それをもとにし、入手できなくてもある程度の流れを具体的に想定しておきます。漢字や語句などの知識事項が独立した形式の大問としてもりこまれていれば、そこから解きはじめる、物語文と説明文の読解問題は得意なほうから取りかかる、といった感じです。

二つ目は模試を受けているとき。事前の作戦が通用しそうだと手ごたえがあれば、そのペースを維持します。一方、はじめて目にするような形式や「むずかしいかも」と感じた設問があれば、後回しにするのが一つの方法。こうした判断ができるようになることも模試を受ける目的です。

三つ目は模試を受けたあと。見直しや復習で苦手な分野の克服をめざします。知識事項でまちがえた場合、その漢字や語句などを専用のノートに書き出します。意味や例文も加えて書きためていけば、復習用のオリジナルのノートになります。

読解問題でまちがえた問題は自分の解答と解説をくらべ、ミスの理由をさぐります。選択式で答える問題なら、正答をみちびくためにポイントとなる部分を確認。記述式で答える問題なら、解答にもりこまれていない要素をチェックし、どのような視点で解くべきだったのか、理解することをめざしましょう。

### 算数
### 自身の課題をイメージ模試での解決をめざす

**横林芳雄先生**

目標をもって模試に臨む姿勢は算数でも求められます。計算ミスが多いというなら「ていねいに数字を書いて計算する」、問題を読みまちがえることが多いというなら「条件や解答すべきことを示す部分に下線を引きながら注意深く読む」など具体的な取り組みをかかげましょう。

自分自身で課題だと考える点をピックアップして「模試でクリアする」という意識をもって向き合ってください。

模試を受けたあとは、解いたときの記憶がのこっている2~3日以内に復習します。

まずは自身が考えた課題をクリアできたかどうかをチェック。うまくいったなら自信に結びつけ、うまくいかなかったなら、その理由を明確にします。そのうえで、次の模試に向け、どのような取り組みが必要になるかを考えます。

また、解き直したり、復習したりするときは次のように進めてみてはどうでしょうか。

解説を読んだらすぐに解けた問題の場合、もしかしたら考え方を忘れていたのかも……。同じ単元の基本的な問題をくり返し解き、感覚を思い出すのが一つの方法です。

解法が思いつかなかった問題は、その単元の基本的な問題の反復練習がポイント。過去問（実際の入試問題）の演習などで、いろいろな出題パターンに慣れることも心がけます。問題を整理するために補助線をもりこんだり、線分図を用いたりするといったことも大切です。

### 理科
### 苦手を洗い出し単元ごとに対策

**高畑美紀先生**

理科は物理・化学・生物・地学の四つの分野があり、入試ではすべての分野から出題されるのが一般的です。模試も同じような構成でつくられており、それぞれの分野から一つの単元を出題するといったタイプがめだちます。たとえば、物理の分野で「てこ」の単元から出題されたら、物理のほかの単元からの問題はあまりもりこまれないといった具合です。

模試でよい結果が出たとしても、四つの分野で得意にしている単元から出題されたのかもしれないので、1回の成績だけからではなく、何回かの結果から理科の力をとらえることが大事です。逆に、思うように点数がとれなかったというのなら、四つの分野で苦手意識がある単元から出題された可能性もありそうです。

取り上げられた単元について基本から応用まで、いろいろな問題を解いて練習を重ねます。

全体の正答率に注目することも大事です。正答率は問題集などにはない、模試ならではの貴重な情報です。正解した受験生が多いのに自分はまちがえたという問題があれば、重点的に復習します。

多くの受験生が苦手とする単元は、物理ではふり子や浮力、音や光など、化学では燃焼や中和など、生物では人体や実験をともなう内容など、地学では天体や飽和水蒸気と雲のできかたなど。こうした単元の勉強にきちんと向き合えば、レベルアップにつながります。みなさんがめざす志望校の合格にも近づくにちがいありません。

### 社会
### 正確な知識を習得模試を確認の場に

**伊藤聡先生**

最近の社会の入試では以下のような問題が中心です。①地理・歴史・公民の3分野の総合問題、②大学入学共通テストのように複数のグラフや表、資料を使った問題、といった感じ。

「1問のなかで関連した事項を幅広く問う」というパターンが一般的です。信濃川を題材にしたような問題であれば「日本でいちばん長い川は?」という問いのあとに、その川の流域の地形や産業に関した選択問題などがつづきます。一つの事象に対して広く、正確な知識が欠かせません。

模試は必ずしも受験生の志望校と出題傾向が重なるわけではありませんが、知識事項の「もれ」や「穴」を洗い出すのにも役立ちます。それぞれの分野で次のような準備をして臨んでください。

地理では、おもだった地域の名前や地形、産業などの特色を確認し、知識事項として定着させます。また、学習するときも模試のあとのふり返りでも、必ず地図帳を使いましょう。統計の問題などは資料集で確認します。

歴史では、重要な出来事があった年号や年代と、それぞれの出来事のつながりを理解することが大切です。年号を細かくおぼえるかどうかは塾などによって指導が異なりますが、教科書にのっている年号は暗記しておくと安心できます。

公民は、出題される単元や範囲がある程度、かぎられます。模試の解き直しをおこない、基本的な知識事項をテキストで再確認することが基本的な対策になります。

252校にのべ713名の受験生が合格いたしました

2024年 中学受験合格実績（五十音順）

男子 =127校のべ368名の輝くゴール=

| | | | |
|---|---|---|---|
| 青山学院 | 2名 | 聖光学院 | 3名 |
| 浅野 | 5名 | 成城 | 5名 |
| 麻布 | 5名 | 成城学園 | 2名 |
| 市川 | 7名 | 世田谷学園 | 5名 |
| 栄光学園 | 3名 | 専修大松戸 | 3名 |
| 海城 | 6名 | 高輪 | 6名 |
| 開成 | 4名 | 中央大附属 | 3名 |
| 開智 | 6名 | 筑波大駒場 | 1名 |
| 学習院 | 5名 | 東京都市大付属 | 9名 |
| 暁星 | 2名 | 桐朋 | 3名 |
| 慶応湘南藤沢 | 2名 | 東邦大東邦 | 7名 |
| 慶応中等部 | 1名 | 獨協 | 7名 |
| 慶応普通部 | 3名 | 都立桜修館 | 1名 |
| 攻玉社 | 6名 | 都立武蔵 | 1名 |
| 国学院久我山 | 4名 | 日大二 | 4名 |
| 駒場東邦 | 4名 | 広尾学園 | 3名 |
| 栄東 | 15名 | 法政大学 | 4名 |
| サレジオ学院 | 3名 | 法政第二 | 2名 |
| 芝 | 7名 | 本郷 | 5名 |
| 芝浦工大柏 | 3名 | 武蔵 | 3名 |
| 芝浦工大附属 | 3名 | 明大中野 | 6名 |
| 渋谷教育渋谷 | 3名 | 明大明治 | 2名 |
| 渋谷教育幕張 | 4名 | 立教池袋 | 3名 |
| 城北 | 6名 | 立教新座 | 7名 |
| 巣鴨 | 6名 | 早稲田 | 4名 |
| 逗子開成 | 3名 | 早稲田高等学院 | 2名 |
| 成蹊 | 3名 | 早稲田実業 | 2名 |

他多数合格

女子 =125校のべ345名の輝くゴール=

| | | | |
|---|---|---|---|
| 青山学院 | 2名 | 女子学院 | 5名 |
| 青山横浜英和 | 2名 | 白百合学園 | 3名 |
| 跡見学園 | 5名 | 成蹊 | 3名 |
| 市川 | 5名 | 成城学園 | 4名 |
| 浦和明の星 | 7名 | 洗足学園 | 5名 |
| 桜蔭 | 3名 | 中央大附属 | 3名 |
| 鷗友学園 | 5名 | 中央大附属横浜 | 2名 |
| 大妻 | 5名 | 東京女学館 | 6名 |
| 大妻中野 | 5名 | 東邦大東邦 | 5名 |
| 学習院女子 | 5名 | 東洋英和 | 5名 |
| 神奈川大附属 | 2名 | 豊島岡女子 | 7名 |
| 鎌倉女学院 | 2名 | 都立大泉 | 1名 |
| 吉祥女子 | 4名 | 都立立川国際 | 1名 |
| 共立女子 | 5名 | 日本女子大附属 | 2名 |
| 慶応湘南藤沢 | 2名 | 広尾学園 | 4名 |
| 慶応中等部 | 2名 | フェリス女学院 | 1名 |
| 恵泉女学園 | 3名 | 雙葉 | 3名 |
| 晃華学園 | 2名 | 普連土学園 | 5名 |
| 香蘭女学校 | 6名 | 法政大学 | 3名 |
| 国学院久我山 | 3名 | 三田国際 | 3名 |
| 栄東 | 12名 | 三輪田学園 | 5名 |
| 実践女子学園 | 5名 | 明大明治 | 2名 |
| 品川女子学院 | 4名 | 山脇学園 | 5名 |
| 渋谷教育渋谷 | 3名 | 横浜共立 | 2名 |
| 渋谷教育幕張 | 3名 | 横浜雙葉 | 3名 |
| 淑徳与野 | 2名 | 立教女学院 | 4名 |
| 頌栄女子学院 | 6名 | 早稲田実業 | 2名 |

他多数合格

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

入会金不要で入試まで指導します

受験生専用「志望校突破コース」のご案内

中学入試まで3か月余りとなりましたが、まだ成績と志望校とに開きがある受験生も多いのではないでしょうか。専門家庭教師が何を重点的にやるべきか、過去問はどのように進めたら効果的かなど、入試の得点に直結する指導をいたします。教務スタッフが事前に状況と講師に対するご要望をお伺いし、適任の講師を派遣いたします。今後の取り組み方で合否が決する勝負の志望校対策にお役立て下さい。

最善の志望校対策で勝利を引き寄せよう

Point 1　入会金（33,000円）は必要ありません
Point 2　体験授業はありませんが講師の交代はできます
Point 3　指導料は行った時間分の月ごとの後払いです

①小6受験生対象で2025年入試まで指導期間を問わず入会金は必要ありません。
②指導料は1時間あたり6,600円～9,900円（税込）となります。この幅は各講師の経験・実績の差によるものです。ご要望をお聞きした上で人選いたします。
③指導料は月ごとの後払いです。実際に行った指導時間分を翌月にご請求いたします。その他、講師の交通費（実費）以外の費用は一切ありません。
④指導は1回2時間でご希望の教科（複数教科可）で受講できます。オンラインでの受講、恵比寿教室（JR恵比寿駅東口より徒歩2分）での受講も可能です。
⑤体験授業はありません。万一、講師が合わなかった場合には、改めて別の講師を人選いたします。また、途中で講師の交代もできます。
⑥指導はいつでもストップでき、解約金などはありません。その時点までに行った時間分の指導料と交通費のみのご請求となります。

学生は一切派遣していません

創立38年　中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

「通常コース」のご案内　当会で長く活躍しており、人柄も推奨できる講師のみ派遣しています。そのため「無料の体験授業」と「指導料の後払い」を実現できています。

入会の制約のない体験授業

講師へのご要望は事前に教務スタッフがお聞きいたします。このご相談と、その後の授業はオンラインでも承っております。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業前の申込書へのご記入などはありません。
■体験授業はご要望に合わせて人選した講師で行います。体験授業だけでなく、継続して指導に伺える講師です。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考え下さい。

指導料は完全な後払い

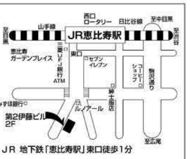
●入会金 33,000円（税込）　一家庭無期限有効
●月額指導料 52,800円～79,200円（税込）［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の幅は講師の経験・実績によります。ご要望を加味して人選いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。翌月に行った授業時間分をご請求いたします。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費（実費）のみで、その他不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後、万一講師にご不満を持たれた場合には、速やかに後任の講師を人選いたします。

これまで7,000名を超える受験生の合格、支え続けてきた実績、お役立て下さい。

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分

当会は朝7:30より業務を行っております。
朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ・ご来訪ください。

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から
0120-14-3004
《受付時間》朝7:30～夜8:00（日・祝除く）※当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。

●携帯電話から
☎03-3440-1940

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F